

る特徴としては次の点があげられるのではないかと
 思う。(1) 肩ひじのはらない楽しい雰囲気での交流、(2)
 研究発表もプロの天文学会の研究発表と同種のもの外
 に、天文の周辺分野、専門にとらわれない広い見方、天
 文教育、天文器械の考案などに特徴がある。また大会の
 開催される各地の同好者との交流や、その土地の天文的

風土に接することができるのも得がたいことである。観
 測についても、何をどんな風にやるかについて、他人の
 経験をじかに聞くことは、とかく一人の殻に閉じこもり
 がちなアマチュアにとって有意義なことと思う。この意
 味で、分科会は恰好の場を提供するのであるが、もう少
 し分科会に時間をとってほしいとの声もあった。

雑 報

こぎつね座新星 (Nova Vul 1976) その後

先月号の雑報及び今月号の表紙写真で見ると、こ
 ぎつね座に出現した新星は、発見直後から各地で観測が
 おこなわれている。C.Y. Shao により、ハーバード天文
 台の 155 cm 鏡で撮影された乾板から次のような精測位
 置が発表された。

$$\alpha = 19^{\text{h}}27^{\text{m}}04^{\text{s}}.06 \quad \delta = +20^{\circ}21'43''.3 \quad (1950.0)$$

なお、Shao によるとパロマー写真天図の青光色での
 写真に約 18.3 等の恒星があるという。東京天文台でも、
 今月号の表紙写真の原板をパロマー写真天図と比較した
 ところ、Shao と同じ恒星と思われる星を同定していて、
 パロマー写真天図の赤色光での写真と比べると、青色の
 強い星のようである。

各地で光度観測がおこなわれているが、東京天文台
 (三鷹) 及び、岡山観測所で光電測光や分光観測がおこ
 なわれていて、その初期値は次のとおりである。

U.T	V	B-V	U-B	
	等	等	等	
10月 22.49日	7.07	1.38	1.00	岡山
25.44	7.17	1.23	0.23	三鷹
26.53	6.88	1.24	0.31	岡山
27.56	6.63	1.18	0.11	三鷹
29.43	7.03	1.09	0.08	三鷹
31.47	6.91	1.10	-0.10	三鷹
11月 1.52	6.56	1.21	0.12	三鷹

表紙に示したスペクトル写真は、対物プリズムによる
 ものの密着焼付けなので細部を知ることはできないが、
 岡山での観測によれば 10月 22日にはまだ輝線が弱く、
 10月 25日には強くなっていて、スペクトル型 F2 の超
 巨星に似たプロファイルを示している。

東京天文台に発見の連絡が国際電話で入ったのは 10
 月 22日 5時 (U.T.) で、22日 13時 (U.T.) に改めて
 発見電報が到着した。この電報の末尾には、リック天文
 台の Harlan と Phillips によるスペクトル観測によると
 極大に近いという一文が付け加えられていた。

Alcock による発見が 10月 21.764日、リック天文台
 での観測が 10月 22.2日、東京天文台の観測が 22.5日
 であり、発見・通報・連絡・観測という流れが非常にス
 ムーズにおこなわれた好例ではないかと思う。

上の光電観測の結果を見てわかるように、一応極大を
 過ぎたと思われるころ再び光度が上昇し、11月には発見
 時にほぼ等しい光度にまで達している。

このことは、京大理学部の上松赤外線観測所でもとら
 えられていて、Kバンドによるフラックスの値は、10月
 26日: $3.3 \times 10^{-16} \text{ w/cm}^2 \mu$ 、10月 30日: 2.2、11月 1
 日: 2.6、11月 2日: 3.9 と観測されている。

過去に出現した新星の中に、極大後に光度が上下した
 ものとしては DQ Her (Nova Her 1934) などがあり、
 今度の Nova Vul 1976 も典型的な Slow Nova ではな
 かるうか、 (1976 Nov 9, 香西洋樹)

1976年10月の太陽黒点 (g, f) (東京天文台)

1	3,	12	6	3,	11	11	—,	—	16	—,	—	21	2,	7	26	—,	—
2	—,	—	7	3,	8	12	2,	2	17	1,	14	22	4,	8	27	2,	30
3	3,	8	8	1,	1	13	2,	4	18	3,	28	23	2,	21	28	—,	—
4	3,	9	9	—,	—	14	—,	—	19	3,	11	24	—,	—	29	2,	9
5	3,	6	10	1,	1	15	2,	24	20	—,	—	25	2,	26	30	1,	4
(相対数月平均値: 23.7)															31	0,	0

昭和51年12月20日	発行人	〒181 東京都三鷹市東京天文台内	社団法人 日本天文学会
印刷発行	印刷所	〒112 東京都文京区水道2-7-5	啓文堂 松本印刷
定価 300円	発行所	〒181 東京都三鷹市東京天文台内	社団法人 日本天文学会
		電話 武蔵野 31局 (0422-31) 1359	振替口座 東京 6-13595